

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
51211	(簡水・中島)施設更新・改良事業	公営企業局	中島水道管理室	2
51212	(簡水・中島)業務委託等	公営企業局	中島水道管理室	3
51212	(簡水・中島)修繕等(中島水道管理室分)	公営企業局	中島水道管理室	4
51212	(簡水・中島)補償	公営企業局	中島水道管理室	5
69999	(簡水・中島)その他の支出(動力費、薬品等)	公営企業局	中島水道管理室	6

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当G	-	連絡先	997-0610
部長等名	一色 芳朗	課等長名	伊藤 幸治	リーダー	-	担当	矢野 尚也

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)施設更新・改良事業		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
51211							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持		根拠法令	水道法第22条の4、松山市簡易水道事業経営戦略			
取組みの柱	施設の建設改良						
目的・背景	施設の老朽化によって経年劣化が生じており、突発的な故障が発生するおそれがあるため計画的な更新改良を行う。						
対象・内容	施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等をみながら更新改良を行う。						

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区 簡易水道資本的支出	項	簡易水道建設改良費	目	浄水施設費ほか
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	中島簡易水道施設更新工事		17,395
予算(千円)	事業費計	92,739	80,072	64,672					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	92,739	80,072	64,672					
決算(千円)	事業費計	63,242	17,857			主な取組内容【R4】	・野忽那浄水場ほか電気計装設備の更新		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	63,242	17,857						
人役	正規職員	0.8	0.8	0.8		特記事項	対象工事の入札不調により、令和4年度決算額が予算額を大きく下回った。		
	その他								
	合計	0.8	0.8	0.8					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	更新工事件数	目標	-	3	3	3	材料費の高騰や納期の遅れが発生し、当初の計画より更新工事の進捗に遅れが生じている。		
		実績	-	1					
	現状維持	件	達成率	-	33.3%				
成果指標	設備等の故障による断水回数	目標	-	0	0	0	設備の故障によって断水が発生することなく、水の供給を継続できた。		
		実績	-	0					
	現状維持	回	達成率	-	100.0%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	新型コロナウイルス等、社会情勢による材料費の高騰や納期の遅れが発生し、当初の計画より更新工事の進捗に遅れが生じているが、施設の更新改良は着実に進めているため。							
課題	材料費の高騰や納期の遅れが発生し、計画の見直しや早期の設計・発注が求められる。			今後の方向性	一部見直し	左記の理由	設備の劣化状況を確認し、優先順位を検討する等、更新計画を見直す必要がある。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当G	-	連絡先	997-0610
部長等名	一色 芳朗	課等長名	伊藤 幸治	リーダー	-	担当	矢野 尚也

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)業務委託等	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託
51212						
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策	快適な生活基盤をつくる		-	-	-	-
施策	上水道等の整備					
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	水道法第22条の2、松山市簡易水道事業経営戦略			
取組みの柱	施設の維持管理等					
目的・背景	民間のノウハウを活用するなど経営の効率化が必要となるため、専門業者等に委託することにより効率的効果的な業務遂行を図る。					
対象・内容	施設の維持管理や産業廃棄物等に関する業務を専門業者等に委託し、適切に業務遂行されているか管理監督業務を行う。					

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区 簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか		
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
予算 (千円)	事業費計	71,339	60,573	53,551		主な経費 (千円) 【R4 決算】	設備点検委託(海淡・窒素分)		16,179		
	国費・県費							施設管理委託		9,175	
	市債								水源調査委託		5,959
	その他										
	一般財源	71,339	60,573	53,551							
決算 (千円)	事業費計	53,699	49,038			主な取組 内容 【R4】	・海水淡水化設備、窒素除去装置の点検 ・中島地区簡易水道施設の維持管理 ・二神地区の水源調査				
	国費・県費										
	市債										
	その他										
	一般財源	53,699	49,038								
人役	正規職員	2.0	2.0	2.0		特記 事項					
	その他	0.8	0.8	0.8							
	合計	2.8	2.8	2.8							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
成果 指標	設備故障に起因する断水 回数	目標	-	0	0	0	安全で安心できる水の安定供給ができて いる。		
		実績	-	0					
	現状維持	回	達成率	-	100.0%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	浄水場等の施設機能を健全な状態に保ち、安全で安心できる水の安定供給ができたため。							
課題	特に無し			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	今後も安全で安心できる水の安定供給を 継続する。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当G	-	連絡先	997-0610
部長等名	一色 芳朗	課等長名	伊藤 幸治	リーダー	-	担当	矢野 尚也

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)修繕等(中島水道管理室分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営
51212						
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策	快適な生活基盤をつくる		-	-	-	-
施策	上水道等の整備					
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	水道法第22条の2、松山市簡易水道事業経営戦略			
取組みの柱	施設の維持管理等					
目的・背景	中島地区簡易水道施設の老朽化が進む中で、安定的な水運用が必要であるため、設備を計画的に修繕する。					
対象・内容	施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等を確認しながら修繕を行う。 また、突発的に発生した故障に対し、早期修繕を行う。					

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
予算(千円)	事業費計	26,513	17,893	32,769		主な経費(千円)【R4決算】	ろ過砂入替工事		5,273
	国費・県費						突発修繕		3,430
	市債						突発修繕(海淡・窒素分)		1,773
	その他								
	一般財源	26,513	17,893	32,769					
決算(千円)	事業費計	13,662	14,627			主な取組内容【R4】	・大浦第2浄水場ほかのろ過砂入替 ・水道設備の修繕 ・海水淡水化設備、窒素除去装置の修繕		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	13,662	14,627						
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記事項			
	その他	0.2	0.2	0.2					
	合計	0.7	0.7	0.7					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	故障発生後の1ヵ月以内対応率	目標	-	100	100	100	早急な対応をし、断水をする事がなかった。	
		実績	-	100				
	現状維持	%	達成率	-	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	故障発生時、水運用への影響を考慮し、対応が必要な場合は、早急に修繕工事を依頼・実施し、断水をする事なく継続して水を供給できたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	安定的な水運用を行うため、引き続き、故障発生時には早急な対応を行っていく。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当G	-	連絡先	997-0610
部長等名	一色 芳朗	課等長名	伊藤 幸治	リーダー	-	担当	矢野 尚也

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)補償	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営
51212						
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策	快適な生活基盤をつくる		-	-	-	-
施策	上水道等の整備					
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令				
取組みの柱	施設の維持管理等					
目的・背景	浄水処理に必要な原水を地元管理のため池等から取水し、水道水の安定供給を行う。 浄水場等の建設時に取水権利者と覚書等を交わしている。					
対象・内容	覚書等に基づき、取水権利者に対して取水の補償を行っている。					

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
予算(千円)	事業費計	660	660	660		主な経費(千円)【R4決算】	農業用水の購入費		246
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	660	660	660					
決算(千円)	事業費計	388	398			主な取組内容【R4】	・神浦大池の取水		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	388	398						
人役	正規職員	0.2	0.2	0.2		特記事項			
	その他								
	合計	0.2	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	水利補償件数	目標	-	4	4	4	水不足にならないよう、水利補償の契約を継続している。		
		実績	-	4					
	現状維持	件	達成率	-	100.0%				
成果指標	長期的な取水設備の停止回数	目標	-	0	0	0	取水が滞ることがないように、日々、取水設備の維持管理に努め、水運用に支障をきたすことがなかった。		
		実績	-	0					
	現状維持	回	達成率	-	100.0%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	取水量の監視を行い、事前に設備等の不調を察知して現場対応に当たり、水運用に支障をきたすことがなかったため。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	浄水処理に必要な原水を確保し、水道水の安定供給を行うため、引き続き、覚書等に基づく補償を行っていく。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当G	-	連絡先	997-0610
部長等名	一色 芳朗	課等長名	伊藤 幸治	リーダー	-	担当	矢野 尚也

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)その他の支出(動力費、薬品等)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営
69999						
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策	その他		-	-	-	-
施策	その他					
主な取組	その他	根拠法令	松山市簡易水道事業経営戦略			
取組みの柱	その他					
目的・背景	事業に要する浄水場等施設の動力(電力)費、浄水処理用の薬品費等を支出する。					
対象・内容	動力(電力)及び薬品に関する契約業者に対して、事業に要した動力(電力)費、薬品費の支払いを行う。					

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区 簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
予算 (千円)	事業費計	16,429	15,817	21,140		主な 経費 (千円) 【R4 決算】	動力費		9,769
	国費・県費						動力費(海淡水)		3,915
	市債						薬品費		3,243
	その他								
	一般財源	16,429	15,817	21,140					
決算 (千円)	事業費計	14,738	16,927			主な 取組 内容 【R4】	・水道施設の運転に伴う動力費 ・浄水処理に必要な薬品費		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	14,738	16,927						
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記 事項	電気代、薬品単価に高騰により、決算額が 予算額を上回った		
	その他								
	合計	0.5	0.5	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和4年度)
	目指す方向性	単位						
成果 指標	水質基準不適合率	目標	-	0	0	0	施設の維持管理を適切に行い、年間を通じて水質基準を満たすことができた。	
		実績	-	0				
	現状維持	%	達成率	-	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	気温や水温といった環境の変化に合わせて、施設の維持管理を適切に行い、毎月の採水試験で水質基準を満たすことができ、安全な水を供給し続けることができたため。						
課題	特に無し			今後の 方向性	現行のまま継続		左記の 理由	安全な水を供給し続けるため、引き続き、 環境の変化に合わせ、施設の維持管理を適 切に行っていく。